

グリーン建築の家

090-8938-4016 : 0749-72-3908

仕上がりました。松澤邸さま、チョッとだけ紹介します。



この浜縁は元々母屋に使われていた物。上手く収まりました。

引き戸付き浜縁も今では珍しいな～



古民家チックの二階洋間

国産杉を目一杯使ってみました。中々モダンでいい感じでしょ

各部屋それぞれ特徴があります。これが新しい物と古い物との有合！ **グリーン建築！**

棟梁の一言

日本には日本の家造り！

WB講法をご存知ですか、私も1年前から知りました。簡単に言うと家自体が呼吸するんです。嘘みたいですが本当の話。部屋ないの空気が壁を通気するのです。そしてその空気を上昇気流で、縁の下から天井、屋根へそして外部に逃がします。それじゃ冬寒すぎませんか？外気が下がったら、自然に換気口がふさがり外気をヤットアウト！技術的に詳しいことは、WB講法と検索してみてください良くなりますよ。

そこで、私はこの講法が古民家にあてはまらないかと考えて、今回益田町で実行しています。田舎家は冬寒いのが弱点でした。しかしこの講法だと冬暖かく過ごせます。冬あったかい田舎家(古民家)って最高でしょ！いつでも公開していますので、気楽に見に来てください。 **長浜市益田町800**



床をめくりました。



ベタ基礎打つ前のメッシュ加工



土間コンクリー打てました。



根がらみを通し古民家自体を、2尺(60cm)上げて基礎(立上げ)を作り、耐震補強と床下換気口を設けて、冬暖かく夏涼しい古民家を創ります。さ～上手く古民家上がるかワクワクします。

屋根瓦は下ろしたけれど、家自体が約80トと積算したので、5トンジャッキ28個使えば140トンだから、上がるでしょ！

